

平成25年度事業計画

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

I. 基本方針

当財団においては、財政的支援環境の大きな変化の中で、将来に向けての自律的な事業の推進の為、一昨年(平成23年)10月に移行認定を受け、公益財団法人として新たな一歩を踏み出すことが出来ました。これもひとえに関係の皆さまのお力添えの賜物と深く感謝しております。

平成25年度の事業におきましても、平成24年度から方針転換を行いました通り財団の財政基盤ならびに事務局人員体制を勘案し、引き続き「全日本マイクロマウス大会の継続的な開催」を最優先課題とし、特に全国大会の開催についての準備・運営は年度毎の実行委員会を新たに組織しながら、参加者を主体とするボランティアグループの協力を得ながら運営・実施して行く所存で有ります。

平成24年度におきましては、そのひな形として実行委員会の委員長を芝浦工業大学の長谷川忠大先生にお引き受け頂き、芝浦工業大学からの会場の提供をはじめ、共催協力を受けるなど全面的なご協力を頂きながら、成功裏に実施する事が出来ました。

平成25年度につきましては、その第二弾として東京理科大学の中村文一先生に実行委員長をお引き受け頂き、現在その具体的な大会の準備を進めている所です。

今後とも引き続き当財団事業につき、皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

II. 事業の実施計画

1. 科学技術に関する普及、調査研究及びこれらに対する助成に関する事業

(1) メカトロニクス技術・ロボット技術の普及活動と助成事業

①-1 マイクロマウス2013(第34回全日本マイクロマウス大会)の開催

昨年度に続き、新たに設置する「マイクロマウス2013実行委員会」によって計画・準備を行いながら、当日の運営についてもボランティアグループの協力を得る事とする。

また、常置委員会としてのマイクロマウス委員会についても、それに伴う役割分担や協力体制の確立の為に、さらなる再編成を行う。

期 日：2013年11月22日(金)～24日(日) (予定)

会 場：流山市生涯学習センター 体育館 (予定)

①-2 マイクロマウス各地区大会ならびに全国学生大会の開催と助成

期 間：2013年7月～11月

場 所：全国地方支部等にて開催

② つくばチャレンジ2013への協力

主催：つくば市、つくばチャレンジ実行委員会

共催・後援：関連団体

協力：当財団、ほか関連団体

日程：本走行・2013年11月17日(日)(実験走行／7月～11月の間10回実施)

(2) その他の普及活動

広報事業

財団の事業活動について、ホームページならびにメールマガジン等の発行を中心としながら、財団事業の情報発信を積極的に実施する。

(3) 情報交流・国際交流に関する事業

「International Conference on Intelligent Robots and Systems 2013」

(知能ロボットとシステムに関する国際会議 2013 : 略称 IROS2013) への協力

昨年につき、開催協力等を行う。

期 間 : 2013年11月3日(日)～7日(木)

場 所 : 東京ビッグサイト

III. 資金調達及び設備投資の見込みについて

資金調達、設備投資(除却または売却を含む)については、今年度は重要なものは有りません。

IV. 総務

1. 会議の開催

(1) 定時理事会の開催

- ・ 平成25年6月
- ・ 平成26年3月

(2) 定時評議員会の開催

- ・ 平成25年6月

以上